

# 財務報告実務検定講座

連結実務コース・開示様式コースほか  
各コース共通

TAC LICENSE SCHOOL

## 受講ガイド

**TAC**

# 財務報告実務検定試験について

## 👉 必ずご確認ください

財務報告実務検定試験はC B T (Computer Based Testing) 方式により随時実施されます。本試験の受験要項については、変更となる場合もございますのであらかじめご承知おきください。なお、**T A Cでは受験申込の代行は行っておりません。受験申込手続は必ず皆様方ご自身で行っていただきますようお願い申し上げます。**

<連結実務演習編・開示様式理解編共通>

## ◎ 受験申込受付

受験申込みはインターネットにてお申し込みください。詳しくは、財務報告実務検定協会HP「受験の申込み」をご参照ください。

## ◎ 受験料

13,200円(税込) / 財務報告実務検定会員は 11,000円(税込)  
(注) 受験料は2026年3月1日現在の税込価格です。今後、受験料が変更される可能性もありますので、財務報告実務検定協会のホームページにてご確認ください。

## ◎ 試験日

C B T方式 (Computer Based Testing) のため随時

## ◎ 受験資格

なし  
ただし、簿記3級以上の知識を有していることが望ましい。

## ◎ 試験結果

試験直後に判明します。また、後日、希望者には合格証明書を PDF にてメール、または郵送されます。

財務報告実務検定試験に関するお問合せ先

財務報告実務検定事務局(日本IPO実務検定協会内)

〒171-0033 東京都豊島区高田3-28-8

TEL:03-5992-7688 FAX:03-3971-3667

公式ホームページ: <http://www.zaimuhokoku.jp/>

E-mail: [info@zaimuhokoku.jp](mailto:info@zaimuhokoku.jp)

# はじめに

この度は、TAC 財務報告実務検定講座をご受講いただきましてまことにありがとうございます。本書は、当講座を受講される方のため教材や各種フォローサービス等に関するご案内をまとめた“講座別受講ガイド”です。別途お渡ししております『TAC利用ガイド』と併せてご覧ください。また、受講終了までご利用いただくものとなりますので、大切に保管していただきますようお願い申し上げます。

TACは合格のために必要な知識や受験テクニックを受講生の皆様に効率よく提供することにより、最短距離で合格していただくことを第一の目的と考えております。したがって、本書はこれから財務報告実務検定試験合格を目指すにあたり、受講生の皆様にどのように当講座を利用していただくか、その効果的な活用方法を項目ごとに要約しております。

皆様が合格を勝ち取れますよう、TAC 財務報告実務検定講座の講師・スタッフ一同、精一杯サポートさせていただきます。

TAC 財務報告実務検定講座

# 財務報告実務検定講座 受講ガイド

## CONTENTS

### 通学メディア・通信メディア共通編

- |                   |     |
|-------------------|-----|
| 1. 会員証について        | P02 |
| 2. 講義・教材について      | P04 |
| 3. 演習・答練について      | P05 |
| 4. 公開模試について       | P05 |
| 5. 質問について         | P06 |
| 6. 各種フォロー・サービス対応表 | P07 |
| 7. 各種サービス提供期限一覧   | P08 |
| 8. 教育訓練給付制度について   | P08 |

### 通信メディア編

- |             |     |
|-------------|-----|
| 1. 教材発送について | P10 |
| 2. 学習サポート機能 | P11 |

### 巻末

1. NEXT割引
2. お問い合わせ先一覧

### マイページ登録について

TAC WEB SCHOOL マイページは、すべての受講生の皆様に登録していただく必要がございます。登録をまだ行われていない場合は、  
[<https://www.tac-school.co.jp/wsportal/>] にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

### 以下については別冊「TAC利用ガイド」またはTAC WEB SCHOOL をご覧ください。

#### 通学メディア・通信メディア共通編

1. TAC利用上の注意事項
2. 講座開始日と受講期間
3. 会員証について
4. TAC WEB SCHOOL について
5. 施設利用上の注意事項
6. 自習室について
7. 日程変更について
8. 災害時の対応・行動
9. 教材を紛失した場合
10. 住所等を変更される場合 ※
11. 在籍証明書・履修証明書について

#### 教室講座・ビデオブース講座編

1. 教室講座受講上の諸注意
2. 欠席した場合の教材受け取り
3. ビデオブース講座受講上の諸注意
4. ビデオブース利用方法

#### 通信メディア編

1. 教材発送について
2. WEBでの受講方法
3. TAC WEB SCHOOL での受講方法
4. Schoo Swing での受講方法

※住所等を変更される際にご提出いただく「変更届出書」は別冊「TAC利用ガイド」巻末に収録しています。

# 通学メディア・通信メディア共通編

# 1 会員証について

TAC受講生となった方には、「会員証」を発行いたします。会員証はお申込み手続き終了後、各校窓口でお渡しします。郵送申込の場合は、ご自宅に郵送します。

e 受付でお申し込みの場合、通学講座の場合は各校窓口でお渡しします。通信講座の場合は e 受付のマイページに e 会員証を表示します。

※e 会員証ではTAC各校舎でのサービスを受けることができません。受付窓口にて会員証の発行を受けてください。

## 1. 会員証について

- (1) 会員証は本人のみに有効であり、他人へ譲渡または貸与することはできません。
- (2) 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。この場合、再発行日以前の講義は欠席分を含めて、日程表どおりにお出席したものと扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
- (3) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- (4) 会員証に表示されている有効期限を過ぎると講義の受講、教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。

## 2. 会員証はこのような場面で使用します

- (1) 教室講義への出席時やビデオブースを利用する時は、会員証を提示してください。教室で講義を受ける時は、会員証は必ず机の上に出しておいてください。講師・スタッフが専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います（通信メディアの方がスクーリングを利用する際も同様です）。ビデオブースを利用する場合には、視聴前に受付に会員証を提示し教材をお受け取りください。

※もし会員証を忘れてしまったら…

講義を受ける前に、受付にて「仮受講証」の交付を受けてください。

「仮受講証」の交付がない場合には、講義の受講ができません。

- (2) 教材を受け取る際には、会員証を提示してください。テキスト等使用教材につきましては、受付にてお渡しします。
- (3) クラス振替出席フォロー・クラス重複出席フォローをご利用の際は、会員証をお持ちください。専用スキャナーによる会員証記載の二次元バーコードのスキャンを行います。

- (4) 自習室利用の際にも会員証を携帯してください。スタッフが会員証の確認・スキャンを行う場合があります。
- また、お申込みのコースによっては自習室をご利用できない場合があります。詳しくは、『TAC利用ガイド』の通学メディア・通信メディア共通編「6. 自習室について」をご確認ください。

### 3. 会員証の有効期限

- (1) 会員証には、有効期限が表示されています。TACサービスのご利用は、すべて有効期限内に完了してください。また、自習室のご利用も有効期限内となります。
- (2) 会員証の有効期限を過ぎた場合には、教材の受け取りなど「該当する目標年度の各種サービス」のご利用は一切できなくなりますのでご注意ください。
- (3) 会員証の有効期限は、TACサービスの利用期限となります。受講契約の解約・返金時に算定の基礎となる受講期間とは異なりますのでご注意ください。

### 4. 会員証の書替手続き

お申込みの講座・登録コースによっては、会員証の書替手続き（模擬試験の受験票発行など）が必要となる場合があります。詳しくは専用の案内書をご確認いただくか、受付窓口にてご確認ください。

### 5. 会員証を紛失した場合

- (1) 受付窓口で再発行いたします。その際、①「身分証明書（運転免許証など）」②「証明写真（3cm×2.4cm。紛失した会員証の枚数+1枚）」③「印鑑」をご用意ください。
- (2) 再発行の際は、再発行手数料〔会員証1枚につき500円（税込）〕がかかります。
- (3) 再発行日以前の講義は欠席分を含めて、登録コースの日程表どおりに出席したものととして扱い、教材はお渡し済みとして処理いたします。
- また、各講座の無料再受講制度についてはご利用いただけなくなりますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 再発行会員証のお渡しは申請書受取日から原則3日後となります。

## 2 講義・教材について

### 1. 講義一覧【連結実務演習編コース、開示様式理解編コース、オプション講座】

講義名	内 容	標準連結コース	連結実務演習編 上級連結コース	連結実務演習編	開示様式理解編コース	計算問題対策コース 有価証券報告書
連結実務演習編 ・標準連結コース	「連結決算・開示の実務テキスト」に基づいて、全体を「連結決算 基礎編」、「連結決算 応用編」「連結決算 発展編」「連結決算 開示編」に区分して解説します。	●	—	—	—	—
連結実務演習編 ・上級連結コース	「連結決算・開示実務演習テキスト」に基づいて、全体を「連結決算」、「連結開示」及び「XBRL関係」の3つに区分して解説します。演習講義の形式により、項目の解説→問題演習の解説という流れで、合格に必要な知識を養います。	—	●	—	—	—
開示様式理解編・ 講義	「財務報告実務検定試験公式テキスト」に基づいて、各種ディスクロージャー制度及び財務報告書類の作成方法について体系立てて学習します。	—	—	●	—	—
開示様式理解編・ 問題演習	「財務報告実務検定試験公式問題集」に基づいて、本試験の受験対策を行います。同時に、講義を補足しながら財務報告制度のポイントを解説します。	—	—	●	—	—
有価証券報告書 計算問題対策コース (※オプション講座)	「経理の状況」以降の計算部分と定性的情報部分の連結等にも配慮しながら、有価証券報告書の数値の計算方法や参照先を理解できるようになります。	—	—	—	—	●

コースに含まれる講義に●印がついています。

## 2. 配付教材一覧【連結実務演習編コース、開示様式理解編コース、オプション講座】

講義名	内容	標準連結コース	連結実務演習編 上級連結コース	連結実務演習編	開示様式理解編コース	計算問題対策コース 有価証券報告書
連結実務演習編 標準連結コース	連結決算・開示の実務テキスト ※「テキストあり」の場合	●	—	—	—	—
連結実務演習編 上級連結コース	連結決算・開示実務演習テキスト ※「テキストあり」の場合	—	●	—	—	—
開示様式理解編・ 講義	財務報告実務検定試験公式テキスト <解説編・ひな型&チェックリスト編> ※「テキストあり」の場合	—	—	●	—	—
開示様式理解編・ 問題演習	財務報告実務検定試験公式問題集 ※「テキストあり」の場合	—	—	●	—	—
有価証券報告書 計算問題対策 (※オプション講座)	計算問題対策問題集 ※「テキストあり」の場合	—	—	—	—	●

### ※教材の訂正情報について

配付教材に訂正が判明した場合は、TAC WEB SCHOOLにて公開しています。ログイン後、学習フォローの「[正誤情報](#)」メニューをクリックし、教材の訂正情報を確認してください。

## 3 演習・答練について

財務報告実務検定講座では、演習・答練については実施しておりません。

## 4 公開模試について

財務報告実務検定講座では、公開模試は実施しておりません。

# 5 質問について

学習上の疑問点は、わからないままにせず、解決しておきましょう。  
学習メディア・受講コースによって質問体制は以下のご用意しております。

## 1. 質問メール（全講座共通）

TAC WEB SCHOOL マイページ内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。

※質問回数は、受講期間内に **10 回まで** となります。

※質問 1 回につき、質問事項は 1 項目にてお願いします。

※質問をいただいてから約 1 週間で回答します。（※夏季休業や年末年始等はお時間を頂きます。）

※質問メールの利用方法は通信メディア編「**2**学習サポート機能」をご参照ください。

※質問メールの最終締切日は、通学メディア・通信メディア共通編「**7**各種サービス提供期限一覧」をご覧ください。

※財務報告実務検定講座の質問方法は、質問メールのみとなります。

## 2. 質問内容について

受講講座以外の教材（市販書籍、過去の教材、他の資格専門学校で使用される教材、他社で発行されている問題集やテキスト）についての質問や、当該試験の学習範囲を逸脱している質問、他資格に関する質問にはお答えできません。単科生につきましては、単科コースに含まれている科目のみ質問を受付いたします。受け付けできない質問内容の場合は、回答をしないで返却させていただきます。予めご了承ください。

★質問内容は具体的かつ簡潔に記入してください。ご利用の際は、以下の内容にご注意ください。

- (1) 皆様から寄せられる質問メールには、辞書やテキスト等で調べれば分かるものもあります。「わからない」と思ったら、まずできるだけ自分で調べてみましょう。時間はかかるかもしれませんが、そうやって身につけた知識は決して忘れないものです。
- (2) 質問メールは上手に使うって実力アップを図るために、どのテキストの何ページに書いている事柄の、何がわからないのかをできるだけ詳しく書いてください。質問が具体的であればあるほど、講師も確実に回答することができます。

## 6 各種フォロー・サービス対応表

各種フォロー・サービスの利用は、お申込みのコース、学習メディアに応じて下表の通りとなります。

	本 科 生		単 科 生	
	Web 通信 講座	DVD 通信 講座	Web 通信 講座	DVD 通信 講座
質問メール	●	●	●	●
自習室利用	●	●	-	-

「●」：標準装備

「-」：該当なし

	オプション講座	
	Web 通信 講座	DVD 通信 講座
質問メール	●	●
自習室利用	-	-

「●」：標準装備

「-」：該当なし

質問メール	TAC WEB SCHOOL マイページ内に付属している質問メールにてご質問していただくことができます。
自習室利用	各校舎で、講義に使われていない教室を自習室として利用できます。

## 7 各種サービス提供期限一覧

### 財務報告実務検定講座 各種サービス提供期限一覧

各種サービスの提供は特にご案内のない場合、会員証有効期限までとなっています。

サービス内容	期限	詳細
通信メディアの教材問い合わせ期限	会員証 有効期限	期限後の教材等の送付漏れ、乱丁・落丁等のお問い合わせはお受けいたしかねます。
講義動画利用期限		期限後は講義などの視聴が出来なくなります。
TAC WEB SCHOOL マイページ利用期限		期限後にご利用出来なくなります（質問メールは下記参照）。
質問メール	会員証有効期限の 2週間前 TAC必着	回答できるのは、会員証有効期限の2週間前TAC必着分とさせていただきます。

## 8 教育訓練給付制度について

当講座には、『教育訓練給付制度』はございません。

# 通信メディア編

# 1 教材発送について

## 1. 教材等の到着日

日程表記載の教材発送日は、TACから出荷する日付です。受講生の皆さんの自宅への到着は、地域によって異なりますが、目安としてTAC発送日の1日～4日後となります。

お届けの際にご不在の場合は、「不在連絡票」が入れられますので、ご確認の上、教材をお受取りください。

なお、初回発送日以降に申し込まれた方には、経過分をまとめて発送いたします。

※通信講座の受講生に向けた、出荷荷物番号が確認できるサービスもご用意しております。

TAC WEB SCHOOL をご確認ください。

## 2. 教材等の確認

毎回「送付明細表」を添付しておりますので、教材等がお手元に届きましたら、まずは内容のご確認をお願いします。

## 3. 教材発送に関するお問い合わせ

教材の発送漏れ、教材の乱丁・落丁等がありましたら、発送日より1ヶ月以内に送付明細表に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

※お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOL をご確認ください。

なお、会員証記載の有効期限後の請求には応じられません。予めご了承ください。

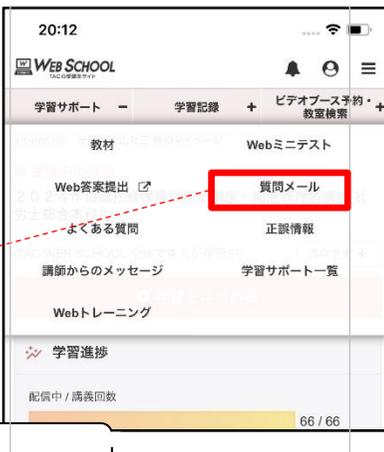
## 2 学習サポート機能

当講座では、メールにて疑問点を質問できる「質問メール」をご利用いただけます。

[パソコン画面]



[スマートフォン画面]



### ◆質問メール

学習上の疑問点など質問したい場合、いつでもメールで質問が出来ます。疑問点や不明な点は早めに解決することが大切です。講師またはスタッフがわかりやすく丁寧にお答えします。

※回答もマイページ上でご確認いただけます。

### 1. ご利用方法

学習サポート機能はTAC WEB SCHOOLのマイページよりご利用いただけます。マイページ登録をまだ行われていない場合は、[<https://www.tac-school.co.jp/wportal.html>]にアクセスし、→[ログインページへ]→[マイページ登録]と進み、画面の案内に従って登録を完了させてください。

### 2. 注意事項

TACでは学習サポート機能の操作方法につきましてサポートしております（お問い合わせ先はTAC WEB SCHOOLをご確認ください）が、それ以外の内容（パソコンの使い方・故障・プロバイダーへの接続不具合等）につきましてはサポートいたしかねますので、直接メーカーやプロバイダーにお問い合わせください。

卷

末

ご存知ですか? TAC会員なら受講料が5%OFF!

# NEXT割引 | 5% OFF

こんな人に  
オススメ

- 学習した知識を活かしダブルライセンスを狙いたい
- 上位資格をめざし更なるステップアップをしたい
- 時間の確保ができる今新たな資格に挑戦したい

TACでは、他の資格に意欲的に挑戦する受講生の方々を応援します。当割引制度は、次の資格講座を受講する際に通常受講料の5%OFFでお申込みできる制度です。多くのTAC会員が活用している当制度をぜひご利用ください。

お申込みは受付窓口または  **e受付** で!  
TACお申込みサイト

対象者・  
対象コース

- 「0」または「9」で始まる10桁の会員番号をお持ちのTAC会員の方で、且つ2014年4月1日以降のTACのお申込履歴がある方が対象となります。
- NEXT割引は各資格講座の各受講メディアの「本科生」「パック生」「コース生」を対象とさせていただきます。NEXT割引の対象になるかどうか不明の場合は各校受付窓口にご問い合わせください。

利用方法

- 各校受付窓口でお申込みされる際は、会員証をご持参ください。
- e受付でお申込みされる際は、登録手続きが必要となります。また、割引適用には条件があります。詳細はe受付サイトの「割引について」をご確認ください。
- 郵送でお申込みされる際は、必ず会員証のコピーを封書に同封してください。

注意事項

- ※ 同一講座内の再受講や継続受講で当割引制度を利用することはできません。またTACで実施する他の割引制度との併用はできません。なお、「早期申込割引」などの、どなたでもご利用いただける期間限定の「キャンペーン受講料」との併用は可能です。
- ※ NEXT割引の対象者および割引率は、予告なく変更となる場合がございます。
- ※ すでにお申込みされた講座・コースについて、遡っての返金等の対応はいたしかねます。

資格の学校 **TAC**

2021年10月現在

# ❖ お問い合わせ先一覧 ❖

「TAC利用ガイド」「講座別受講ガイド」「TAC WEB SCHOOL」等をご覧の上でご不明な点がございましたら、お手数ですがお問い合わせをお願いいたします。  
 なお、よくあるお問い合わせをまとめたサイトもご用意していますので、ご参照ください。

お問い合わせ窓口一覧・よくあるご質問  
<https://www.tac-school.co.jp/toiawase>

お問い合わせ内容	お問い合わせ先	営業時間 ※
教材内容、学習内容の質問 に関して	通学メディア・通信メディア共通編「 <a href="#">5</a> 質問・相談について」をご参照ください。	
TAC WEB SCHOOL の マイページ登録に関して	0120-551-980 ws@tac-school.co.jp	月～土・祝 10:00～17:00 ※日曜休業
TAC WEB SCHOOL の Web・音声ダウンロード 操作に関して	0120-065-355 ws@tac-school.co.jp	
通信講座の教材発送に 関して	0120-509-194 tushin@tac-school.co.jp	
通信添削答案提出状況、 教育訓練給付制度提出対象 答案に関して	03-5276-8534	月～金 10:00～17:00 ※土日祝日休業
受講申込に関して	各校受付 TAC MAPを参照してください。  ※インターネット申込はこちら <a href="https://ec.tac-school.co.jp/">https://ec.tac-school.co.jp/</a>	※校舎により営業時間が異なります。 詳細は各校舎のHPをご確認ください。
各講座パンフレットの請求 に関して	TACカスタマーセンター 0120-509-117	10:00～17:00
TAC出版書籍のご購入 に関して	TAC出版「オンラインストア」 <a href="https://bookstore.tac-school.co.jp/">https://bookstore.tac-school.co.jp/</a>	—

※電話による学習内容の質問は受け付けておりません。

※営業時間は変更となる場合もございますのであらかじめご了承ください。

